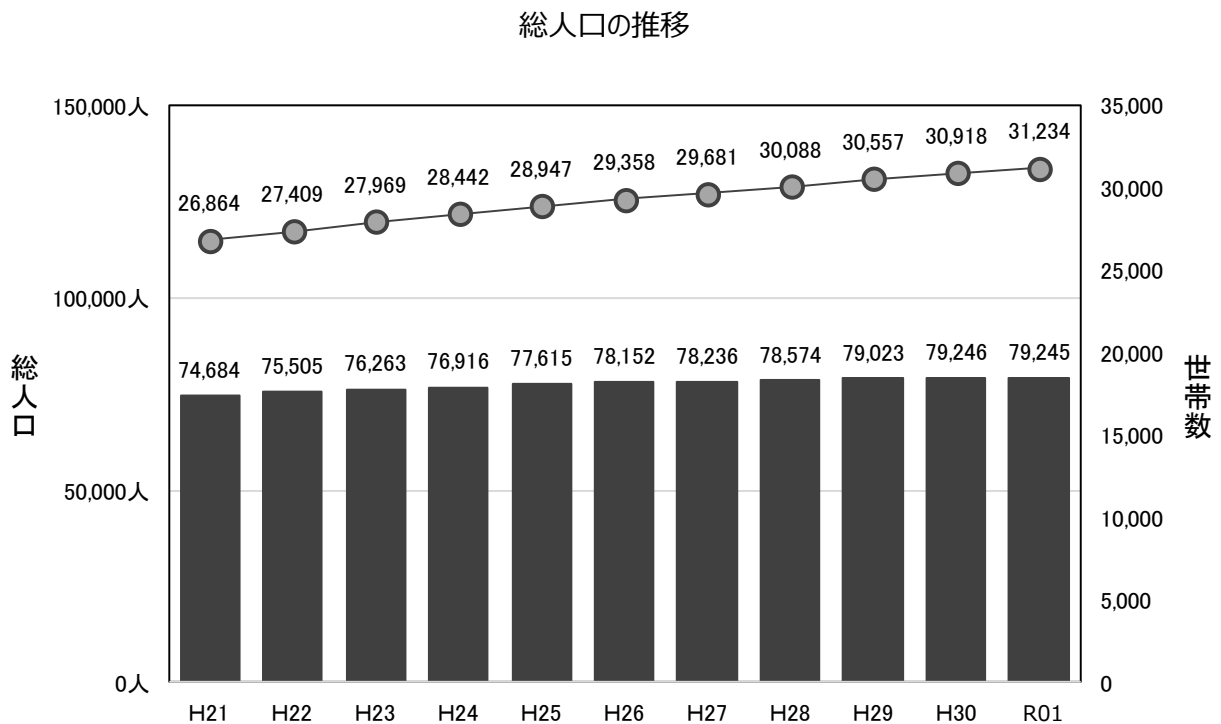


本市の人口の現状

1. 総人口及び世帯数の推移

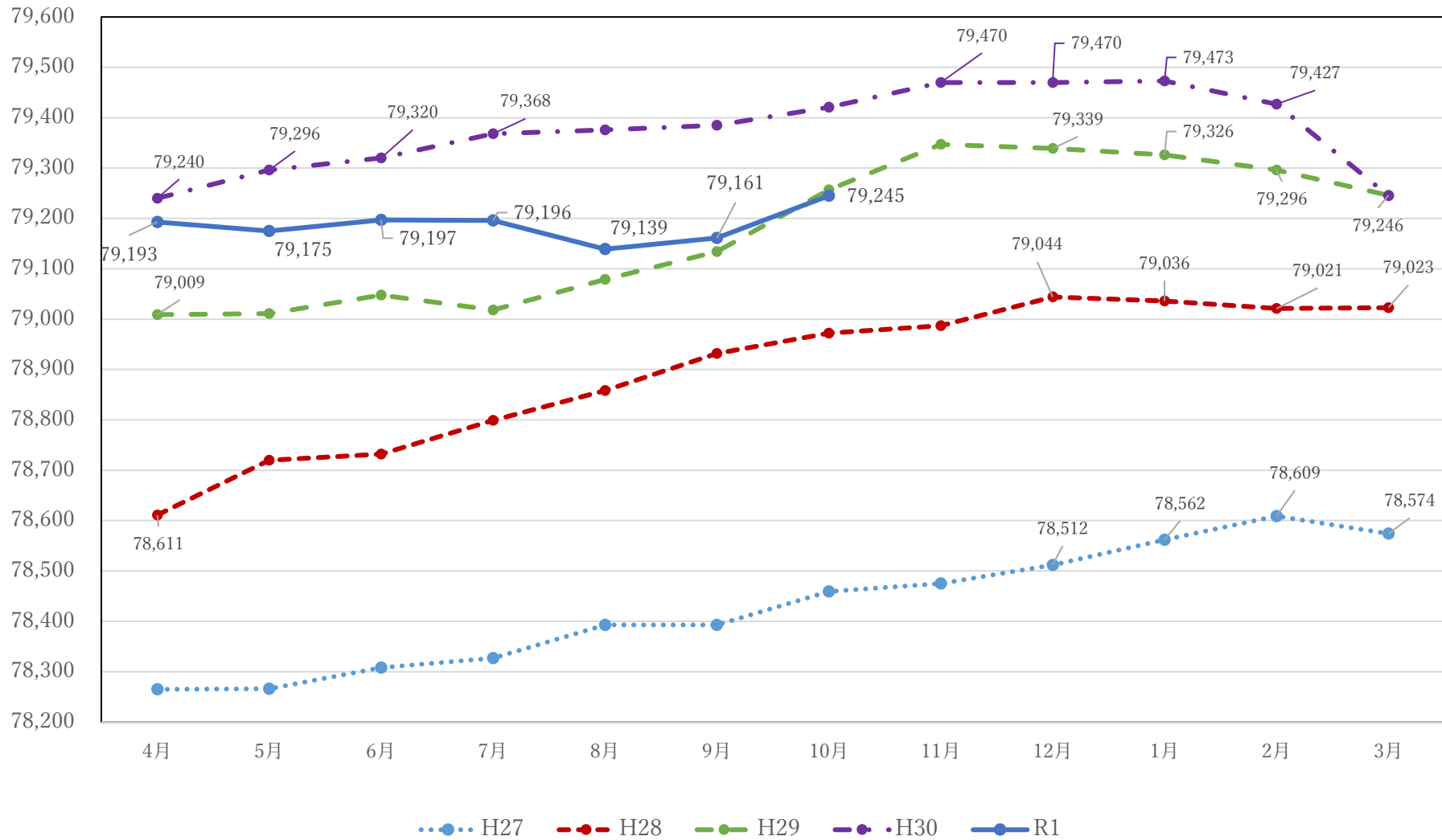
本市の総人口は平成 30 年まで増加傾向で推移してきましたが、平成 30 年から令和元年にかけてわずかながら減少し、79,245 人となっています。

世帯数は一貫して増加傾向で推移し、令和元年で 31,234 世帯となっています。



出所) 住民基本台帳 (各年 3 月末)

2. 各月末時点の人口推移



出典：市民課公表（香芝市 HP）

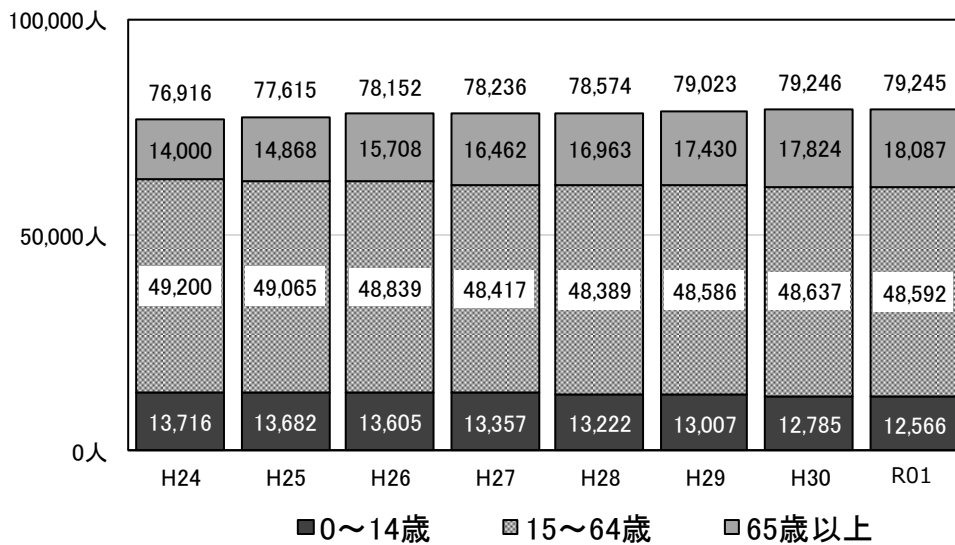
3. 年齢3区分の推移

年齢3区分をみると、0～14歳では令和元年まで減少傾向で推移し、一方、65歳以上人口は増加傾向で推移しています。生産年齢人口である15～64歳は、平成24年から平成28年まで減少し、平成29年、平成30年にかけて増加に転じますが、令和元年にかけて再び減少しています。

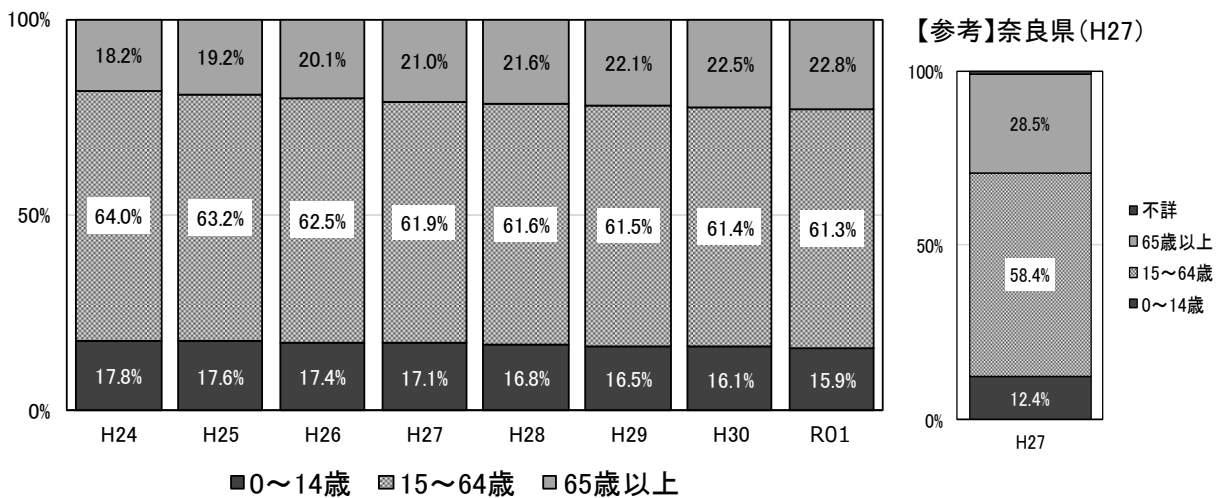
構成比率をみると、0～14歳、15～64歳は一貫して減少し、65歳以上は増加しています。

年齢3区分の推移

【実数】



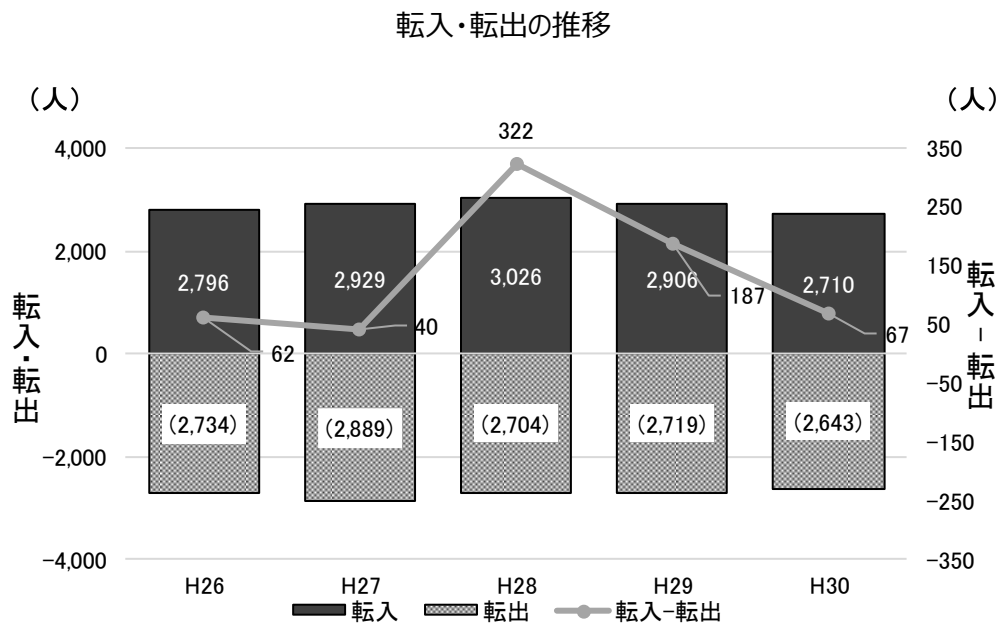
【構成比率】



出所) 住民基本台帳 (各年3月末)

4. 転入・転出の推移

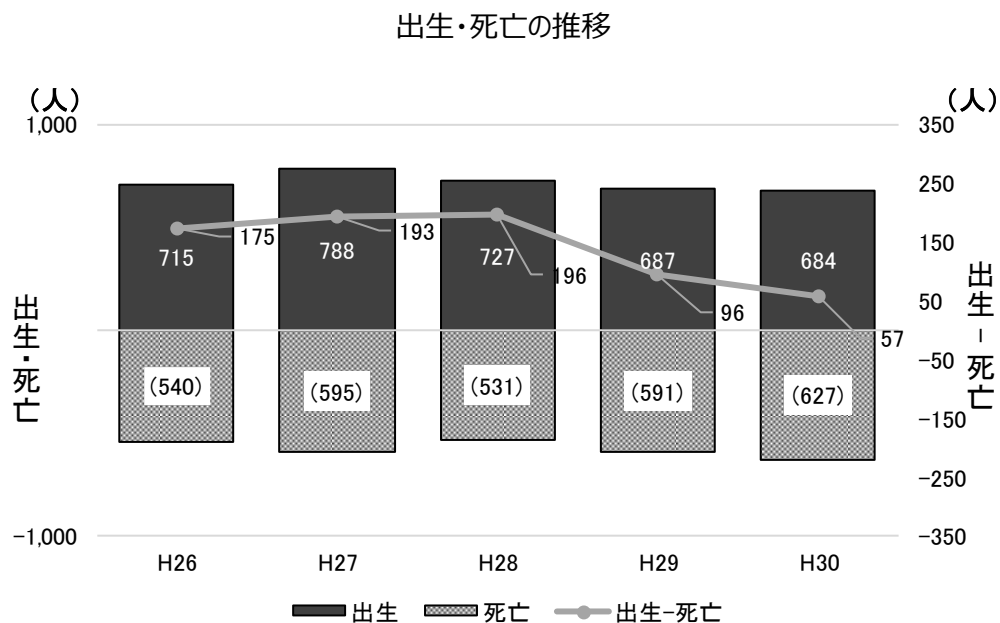
転入・転出をみると、平成 26 年から平成 30 年にかけて転入超過で推移しています。平成 28 年からは転入超過数は減少しています。



資料) 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査

5. 出生・死亡の推移

出生・死亡をみると、平成 26 年から平成 30 年にかけて出生が死亡を上回って推移しています。平成 28 年からは出生と死亡の差は減少しています。



資料) 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査

6. 香芝市人口ビジョンと社人研推計の比較

